

2005年3月22日(火)

【日刊】水産と食品ニュースみなと新聞 掲載

国内初の巻網ミニ船団 第88惣寶丸竣工

【八戸】北部太平洋巻網のミニ船団化第1号
—福島漁業（青森県八戸市、福島哲男社長）の
第88惣寶丸が竣工した。巻網ミニ船団化は、昨
年3月に水産庁による「漁船漁業構造改革推進
会議」の中間とりまとめにおいて、早急に実現
すべきものとして提言された。本船（網船）の
第88惣寶丸は300tで、全長61・35m、幅11
・6m、深さ6・6mと大型化したが、漁獲努力
力量は従来船と等量以下に設定。網船には運搬
機能も備え、トリプレックス・ネット・ワインチ
など新鋭漁労機器を装備して効率化を追求する
一方、船団縮小によって初期投資を抑え、人件
費などのランニングコストも大幅削減する。少
量漁獲でも採算の取れる「効率経営型漁業」の
実現を目指す第88惣寶丸。21世紀の漁船漁業を
拓（ひらく）新船として期待が集まる。

効率経営型漁業を実現

福島漁業が北巻船新造

カツオ・マグロ主体にアシ・サバなどを狙う北部太平洋巻網船団は從来、網船と探索船、運搬船の計4隻編成が一般的だが、国内初の巻網ミニ船団となる第88惣寶丸は、運搬船1隻との2隻編成で船体を大幅にスリムアップした。新船は300t型で旧型（135t型）と比べ大型化されたが、魚倉の容積は制限。あくまでも漁獲努力を拡大したのではなく、労働環境改善や凍結能力も併せ持つ。新船は船尾をスリット式を搭載。スキッパーは網を固定し、網船が旋回して網を巻く。ワーム操縦室は居住区にまとめて快適性を向上。居住空間は既存船に比べて3割アップしている。

液晶ディスプレーを採用するなど随所にそのノウハウを生かす。新船は二層甲板になっており、高品質の水産物供給に向けて凍結設備も装備。冷凍装置は日新興業が担当した。



効率経営型漁業の実現を目指す第88惣寶丸

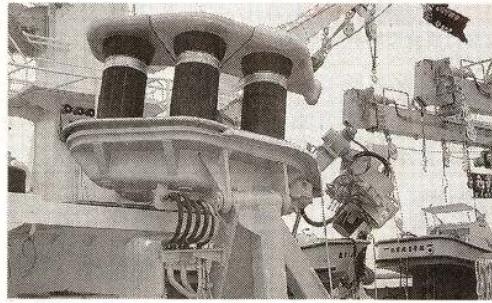
構造改革型漁船第1号

業界挙げて成功祈願

「これから日本漁業していく構造改革型漁船は水揚げ至上主義ではなく、沿岸・養殖業も含め本漁業の確であり、効率経営型へのシフトをして大漁祈願ではなく、安物費丸の竣工祝賀会が開かれ、役所も知恵を出し定經營を祈願する」と水



スリップウェーに搭載するスキフポート



揚網作業もトリプレックス・ネットワインチなどの導入で省力化する

や行政、建造関係者ら20人が出席した。青森県知事(代読・長谷川義彦)、中村寿文八戸市長といった地元行政トップも祝辞を添え、北部立洋まき網漁業の構造改革の象徴として、船団の誕生を祝った。第88物費丸船団は業界の期待を背負って25日に出漁する予定。

い」と玉太郎。三村申吾(元農水相)が「日本の中での福島社長の勇断は大変ありがたい。漁船業の構造改革の象徴として、船団の誕生を祝った。第88物費丸船団は業界の期待を背負って25日に出漁する予定。

の水産物自給率低下は漁業の衰退を反映しており、漁船業の技術のあり方も含め、そうした方針を掲げた。元行政トップも祝辞を添え、北部立洋まき網漁業の構造改革の象徴として、船団の誕生を祝った。第88物費丸船団は業界の期待を背負って25日に出漁する予定。

福島哲男社長に聞く



全国の巻網船主ら有志
で20年ほど前に「巻網21
世纪の会」を立ち上げて

以来、将来の巻網漁業の
在るべき姿を議論し、巻

網漁業の新操業形態を模

きた。従来の4隻編成では数十億円の資金が必要であり、これでは魚価安で量もかつてのようにならない現在の経営環境にで量もかつてのようにならないからだ。昨年が経過した後、運搬船をつけた2隻編成が理想となり、今年3月、同庁が漁船漁業構造改革の一環で巻網ミニ避し、漁獲量が3割減で

20人少ない30人態勢とな

り、昨年の2倍にもなつたといわれる中、思い切

り、人件費などランニングコストが大幅に軽減す

て早めに契約を済ませ

からだ。もう少し契約が

つけられれば難しかつただろ

う。第88物寶丸の船頭に

は、定年で引退する予定

だったベテランの高橋政

夫漁労長を説得し、新船

を航道に乗せる大仕事を

引き受けた。それが

2隻編成で採算ライン圧縮

必ず成功し恩返し

センターが試験操業する北勝丸船団には、北勝丸船団化などの規制緩和による北勝丸船団は当初、でのさまざまな「試行錯誤」が生じて、現実のものだ。と云ふことは天にも昇るほど喜びだった。新船団の初期投資は、結果的に建造から7~8年

編成が理想と考え、水産庁に一般企業としての受入れを長年お願いして割減の15億円。乗組員は

第88物寶丸の誕生は、「巻網21世紀の会」の皆さまなど業界関係者の英知と努力の結果で実現したものと心より感謝している。これから追隨される方々にお役に立てるようデータを蓄積し、提供していく。そして何よりも恩返しのために成功しなくてはならない。